

1. 保健医療機関名称 福岡中央病院
2. 保健医療機関の所在地 福岡市中央区薬院2丁目6番11号
3. 保健医療機関の開設者 医療法人社団 高邦会 理事長 高木 邦格
4. 保健医療機関の管理者 病院長 内藤 正俊
5. 病床数 192床
6. 診療時間 9時00分から17時00分まで
7. 入院基本料等に関する事項

○ 急性期一般入院料3（4階病棟・5階病棟）

入院患者10人に対し、看護職員1人が勤務しています

4階病棟では1日10人以上の看護師が勤務しております

なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです

- ・朝9時～夕方17時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は7人以内です
- ・夕方17時～朝9時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は12人以内です

5階病棟では、1日11人以上の看護師が勤務しています

なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです

- ・朝9時～夕方17時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は6人以内です
- ・夕方17時～朝9時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は12人以内です

○ 療養病棟入院料1及び在宅復帰機能強化加算（6階病棟）

入院患者20人に対し、看護職員1人と看護補助者1人が勤務しています

6階病棟では、1日6人以上の看護師と5人以上の看護補助者が勤務しています

なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです

- ・朝9時～夕方17時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は10人以内です
看護補助者1人当たりの受け持ち患者は11人以内です
- ・夕方17時～朝9時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は31人以内です
看護補助者1人当たりの受け持ち患者は31人以内です

○ 地域包括ケア病棟入院料2（3階病棟）

入院患者13人に対し、看護職員1人が勤務しています

3階病棟では、1日10人以上の看護師が勤務しています

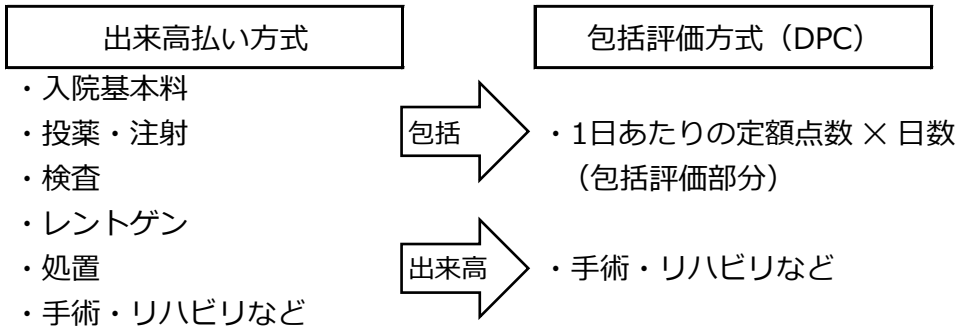
なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです

- ・朝9時～夕方17時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は7人以内です
- ・夕方17時～朝9時は、看護師1人当たりの受け持ち患者は21人以内です

8 . DPC対象病院について

当院は、入院費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせで計算する「DPC対象病院」となっております。

医療機関別係数 1. 3 2 2 2 (令和7年1月1日現在)
(DPC標準病院群 1. 0 4 5 1 + 機能評価係数Ⅰ 0. 2 3 2 4
+ 救急補正係数 0. 0 0 6 5 + 機能評価係数Ⅱ 0. 0 3 8 2)



9 . 九州厚生局への届出事項に関する事項

(1) 基本診療料

- | | |
|----------------------|------------------|
| ○ 医療DX推進体制整備加算 | ○ 地域包括ケア病棟入院料2及び |
| ○ 一般病棟入院基本料急性期一般入院料3 | 地域包括ケア入院医療管理料2 |
| ○ 療養病棟入院基本料 | ○ 医療安全対策加算1 |
| ○ 救急医療管理加算 | ○ 感染対策向上加算2 |
| ○ 診療録管理体制加算3 | ○ 患者サポート体制充実加算 |
| ○ 医師事務作業補助体制加算2 | ○ 病棟薬剤業務実施加算1 |
| ○ 急性期看護補助体制加算 | ○ データ提出加算 |
| ○ 看護職員夜間配置加算 | ○ 入退院支援加算 |
| ○ 重症者等療養環境特別加算 | ○ 認知症ケア加算 |
| ○ 療養病棟療養環境加算1 | ○ せん妄ハイリスク患者ケア加算 |

(2) 特掲診療料

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ○ 糖尿病合併症管理料 | ○ 心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ) |
| ○ がん性疼痛緩和指導管理料 | ○ 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ) |
| ○ ココロ依存症管理料 | ○ 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ) |
| ○ 外来腫瘍化学療法診療料2 | ○ 呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ) |
| ○ がん治療連携指導料 | ○ がん患者リハビリテーション料 |
| ○ 薬剤管理指導料 | ○ ストマ合併症加算 |
| ○ 検体検査管理加算 (Ⅳ) | ○ 心臓移植術及び心臓移植後管理料 |
| ○ 心臓カテーテル法による諸検査の
血管内視鏡検査加算 | ○ 大動脈バルーンポンピング法 (IABP法) |
| ○ 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト | ○ 椎間板内酵素注入療法 |
| ○ ハットアップティルト試験 | ○ 保険医療機関間の連携による病理診断 |
| ○ 画像診断管理加算1 | ○ 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 |
| ○ 画像診断管理加算2 | ○ 輸血管理料Ⅱ |
| ○ CT撮影及びMRI撮影 | ○ 輸血適正使用加算 |
| ○ 冠動脈CT撮影加算 | ○ 医科点数表第2章第10部手術の通則1
に掲げる手術 |
| ○ 遺伝学的検査の注1に規定する施設基準 | ○ 脳波検査判断料1 |
| ○ 心臓MRI撮影加算 | ○ 神経学的検査 |
| ○ 外来化学療法加算2 | ○ 胃瘻造設時嚥下機能評価加算 |
| ○ 無菌製剤処理料 | ○ 麻酔管理料 (Ⅰ) |
| ○ 外来・在宅バーサップ評価料 (Ⅰ) | |
| ○ 入院バーサップ評価料43 | |

(3) 入院時食事療養 (I)・入院時生活療養 (I)

○ 入院時食事療養 (I)

管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）、適温で提供しています

食事療養標準負担額（一般） 1食につき510円

○ 入院時生活療養

療養病棟に入院する65歳以上の方は、食費（食材料費+調理コスト相当）と居住費（光熱水費相当）の負担が必要です

生活療養標準負担額（一般） 食費 1食につき 510円

居住費1日につき 370円（医療区分1）

居住費1日につき 370円（医療区分2・3）

10. 保険外併用療養費に関する事項

○ 差額室料金

階数	部屋番号	ベット数	病室数	円/日（税込み）
3階	303号室、305号室、307A号室、307B号室	2	9	3,300円
	308号室、310号室、311号室、312号室、322号室			
	320号室	1	1	5,500円
	315号室、316号室	1	2	8,800円
	318号室	1	1	11,000円
4階	405号室、406号室、407号室、410号室	2	9	3,300円
	411号室、413号室、415号室、416号室、417号室			
	408号室	1	1	
	418号室、430号室	1	2	8,800円
5階	502号室、507号室、508号室、510号室	2	7	3,300円
	511号室、512号室、515号室			
	503号室、505号室	1	2	
	501号室	1	1	11,000円
6階	602号室、606号室、607号室、608号室	2	6	2,800円
	610号室、611号室			
	603号室	1	1	3,300円
	605号室、612号室、615号室	2	3	5,500円
	601号室	1	1	11,000円

11. 保険外負担等に関する事項

(1) 診断書料金 1通につき

医証	5,500円	特定疾患申請書（初回）	3,300円
交通事故診断書	5,500円	特定疾患申請書（更新）	2,200円
自賠責等交通事故診断書	5,500円	身体障害者申請書	5,500円
欠勤用診断書	3,300円	支払証明書	550円
生命保険料等に必要な診断書等	5,500円	死亡診断書	5,500円
健康診断書	3,300円		

(2) 面談料

面談料	5,500円
受入相談料	3,300円
カウンセリング	20,000円（1時間を超える30分ごとに10,000円加算）

(3) 予防接種料金

おたふくかぜ	7,200円	日本脳炎（ジエービック）	5,500円
沈降精製三混	4,000円	ロタリクス	14,700円
水痘	8,800円	子宮頸がん（ガーダシル）	16,800円
沈降精製二混	3,900円	子宮頸がん（サーバリクス）	17,400円
乾燥弱毒生風しん	6,600円	子宮頸がん（シルガード1回目）	38,000円
弱毒麻しん	6,600円	子宮頸がん（シルガード2回目、3回目）	35,000円
麻しん・風しん混合	12,100円	ニューモバックス（肺炎球菌ワクチン成人用）	7,400円
ヒブ	7,700円	破傷風トキソイド	3,300円
HB（成人用）	7,700円	狂犬病	11,000円
HB（小児用）	7,700円	皮内テスト	1,700円
E-ムゲン	13,200円		
不活性化ポリオワクチン	11,000円		

(4) 診療録開示請求料金

紙カルテコピー料	1枚につき	20円
電子カルテ印刷料	1枚につき	20円
フィルムコピー料CD	1枚につき	1,170円

○ 当院では、以下の項目について、その使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いしています

テープ付紙おむつ	1枚につき	240円
紙おむつ（パンツ）	1枚につき	240円
紙おむつパッド（夜用）	1枚につき	280円
紙おむつパッド（昼用）	1枚につき	150円
病衣	1枚につき	330円
エンゼルセット		6,600円

12 「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」の発行について

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行いたしております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行することと致しました。発行を希望される方は、会計窓口にてその旨お申し付ください。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、自己負担のある方で明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

13 電子資格確認により療養の給付を受ける資格があることを確認できる体制に関する事項

医療情報取得加算・医療DX推進体制整備加算

当院では、医療DXを通じた質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用して診療を行っています。

・オンライン資格確認等システムの活用により、診療情報等を診察室等において、

医師等が閲覧又は活用して診療を行っています。

・マイナ保険証を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

・オンライン請求を行っています。